

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状

【神之木西寺尾地区】 人口：17988人 高齢化率：21.64%

第4期地域福祉保健計画のスローガン：支え合う「向こう三軒両隣」のまち 神之木西寺尾

地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 西寺尾2丁目：26.32% 西寺尾1丁目：18.09%である。

住宅街で教育機関や多世帯が交流できる大きな公園などがあります。様々な活動があり、「防災訓練や防災拠点活動」「高齢者のおたのしみ会」「すくすくかめっこ」などを行っています。又、地区センターがあり、サークル活動などが行われている。

【松見地区】 人口：11725人 高齢化率：23.369%

第4期地域福祉保健計画のスローガン：笑顔であいさつ松見町 住んでよかった松見町

地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 松見一丁目：27.50% 松見二丁目：19.16%である。

地域に3大行事（盆踊り・福祉演芸大会・ふるさとまつり）があり、地域交流が盛んであります。又、食事会やサロン、お楽しみ会、趣味サークル、かめっこ等の活動も積極的に行っている。又、消防出張所との連携により、防災訓練や防災講習などを実施している。

【大口・七島地区】 人口：14766人 高齢化率：24.83%

第4期地域福祉保健計画のスローガン：みんなで助け合う町 大口七島

地域の高齢化率の高い地域・低い地域は 西大口：26.98% 大口仲：23.16%である。

連合町内会組織を中心に住民活動が活発です。それぞれの単町でのお祭りや防災訓練なども行えています。行事も「地域交流まつり」「盆どり」など行い、地区社協として「絆プロジェクト」として新たな見守り活動の創出をして、地域連携が図れている。

☐ 今後の方向性

【神之木西寺尾地区】・【松見地区】・【大口・七島地区】とそれぞれの地区の特徴は違うが、「活動の維持」「活動の担い手」「防災意識」に関しては、それぞれ課題になっている。それぞれに課題は若干違うが、新たな取り組み（ICT・見守り方法）や活動の維持（活動場所や活動内容）の方法などに関してはケアプラザとして、住民と共に活動していくことが必要である。又、地域の後期高齢者の増加に伴う介護保険サービスの需要の増加に対してもインフォーマルサービスや地域とのネットワークの構築が求められる。そして、ケアプラザとして高齢者の方々が安心、安全に地域で生活できることを念頭に置き活動を行ってきます。

☐ 今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

☐

■

相談月報の各地区別ごとのものを民児協や町会長会議で提示することにより、共有を行う。区とも定期的にカンファで共有を行う

☐

■

現在、ケアプラザと関係している機関や関連機関への認知症サポーター養成講座の打診などを行ってみる。

☒	☐	朝のミーティングの際に司会者が一方的に進行するのではなく、引継ぎ事項以外のことで話せる環境を作り、コミュニケーションが取りやすい環境をつくる。又、包括、居宅、通所とも適時、会議を持つことにより地域課題に取り組めるようにする。
☐	☒	新たな計画をスタートにあたり、ケアプラザとして第五期計画の中での役割を包括で検討し地域住民と共に行動して
☐	☒	民生委員との交流会を実施した上で、ケアマネジャーが持っているケースの共有・意見交換会の開催が望ましいケースについて包括内で検討し実施する。ケア会議につないだ方が良いケースについては区と相談する。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り

【各項目の振り返り】

【全体を通して】

☐ 区からのコメント

令和8年度神之本地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	利用者・事業者を問わず、公正・中立な立場でサービスに関する情報提供を行います。特定の事業者に偏ることなく、複数の選択肢を提示することで、利用者が自らの意思で最善の選択ができるよう支援します。また、定期的にアンケートを実施し、利用者・家族からの意見を収集・分析するとともに、その結果を職員間で共有し、業務改善に継続的に取り組みます。	個人情報保護については、年度内に情報セキュリティ研修を実施し、全職員への周知徹底を図ります。また、現行の個人情報保護対応が適切かどうかを定期的に見直し、必要に応じて改善を行います。事故防止については、インシデント・アクシデント発生時には時間をおかず速やかに再発防止会議を開催し、原因分析と対策の徹底を行います。さらに、事故の未然防止を目的として、ヒヤリ・ハット事例についても発生の都度、職員間で検討・共有する体制を整えます。備品管理については、管理簿を適切に整備・更新し、棚卸しを計画的に実施します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者一人ひとりの心身の状態や生活環境を丁寧にアセスメントし、要介護状態への移行を防ぐとともに、住み慣れた地域で自分らしく健やかな日常生活を継続できるよう支援します。地域の介護予防資源やインフォーマルサービスも積極的に活用しながら、個別性を重視した介護予防ケアマネジメントを実践します。また、関係機関との連携を強化し、早期発見・早期対応ができる体制づくりに努めます。	利用者が地域において安心・安全な生活を継続できるよう、本人・家族の意向を尊重しながら、適切なサービスの提案と質の高いケアプランの作成に努めます。医療・介護・福祉の関係機関と緊密に連携し、多職種協働による包括的な支援体制を構築します。また、主任介護支援専門員を中心に職員の資質向上を図り、法令遵守と公正・中立なケアマネジメントを徹底します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	社会福祉士 2名 保健師 1名 主任介護支援専門員 3名(うち2名は非常勤) 予防プランナー 4名(非常勤)	主任介護支援専門員 2名 介護支援専門員 1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			機能訓練や運動レクリエーションを計画的に実施することにより、利用者の身体機能・生活機能の維持・向上を図ります。また、居宅介護支援事業所との日々の情報共有を密に行い、利用者の状態変化に迅速に対応できる連携体制を強化します。利用者が「また来たい」と思える、安心感のある温かい通所サービスの提供を目指します。定員18名(第1号通所介護と合わせて)のもと、一人ひとりに寄り添った個別支援を実践します。
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 週6日(月～土) 【提供時間】 9:00～16:05 【定員】 18名(第一号と合わせて)
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】 昼食代735円
職員体制			相談員 1名(兼務) 看護師および機能訓練指導員 3名 介護職員 10名
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和8年度「横浜市神之木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	23,818,689	0	23,818,689	0	23,818,689	横浜市より
内 受領額	23,818,689		23,818,689		23,818,689	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他			0		0	
収入合計	23,818,689	0	23,818,689	0	23,818,689	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	15,532,689	0	15,532,689	0	15,532,689	法人本部経費を含まず*
内 本俸	12,026,323		12,026,323		12,026,323	
内 社会保険料	1,874,232		1,874,232		1,874,232	
内 手当計	1,013,118		1,013,118		1,013,118	
内 健康診断費	72,365		72,365		72,365	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	546,651		546,651		546,651	
内 その他			0		0	
事務費	2,593,000	0	2,593,000	0	2,593,000	法人本部経費を含まず*
内 旅費	207,440		207,440		207,440	
内 消耗品費	129,650		129,650		129,650	
内 会議開い費	25,930		25,930		25,930	
内 印刷製本費	259,300		259,300		259,300	
内 通信費	311,160		311,160		311,160	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支	0		0		0	
内 戻 その他	0		0		0	
内 備品購入費	103,720		103,720		103,720	
内 図書購入費	38,895		38,895		38,895	
内 施設賠償責任保険	25,930		25,930		25,930	
内 職員等研修費	90,755		90,755		90,755	
内 振込手数料	25,930		25,930		25,930	
内 リース料	388,950		388,950		388,950	
内 手数料	129,650		129,650		129,650	
内 地域協力費	77,790		77,790		77,790	
内 公租公課	777,900	0	777,900	0	777,900	
内 事業所税	93,348		93,348		93,348	
内 消費税	661,215		661,215		661,215	
内 印紙税	23,337		23,337		23,337	
内 その他	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
事業費	205,000	0	205,000	0	205,000	法人本部経費を含まず*
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	205,000		205,000		205,000	
内 その他	0		0		0	
管理費	5,014,000	0	5,014,000	0	5,014,000	法人本部経費を含まず*
内 光熱水費	2,757,700		2,757,700		2,757,700	
内 清掃費	852,380		852,380		852,380	
内 機械警備費	451,260		451,260		451,260	
内 設備保全費	952,660	0	952,660	0	952,660	
内 空調衛生設備保守	428,697		428,697		428,697	
内 消防設備保守	190,532		190,532		190,532	
内 電気設備保守	285,798		285,798		285,798	
内 害虫駆除清掃保守	47,633		47,633		47,633	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	0		0		0	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	0	0	0	0	0	
内 戻	0		0		0	
支出合計	23,818,689	0	23,818,689	0	23,818,689	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	555,000	0	555,000	0	555,000
自主企画事業費 支出	205,000	0	205,000	0	205,000
自主企画事業 収支	350,000	0	350,000	0	350,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和8年度「横浜市神之木地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	41,059,896	0	41,059,896	0	41,059,896	横浜市より
内 受領額	41,059,896		41,059,896		41,059,896	
内 戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	30,000		30,000		30,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,395,100	0	6,395,100	0	6,395,100	横浜市より
内 受領額			0		0	
内 戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代	0		0		0	
内 自動販売機手数料	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
その他			0		0	
収入合計	47,638,996	0	47,638,996	0	47,638,996	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	40,369,939	0	40,369,939	0	40,369,939	法人本部経費は含まず*
内 本俸	31,092,041		31,092,041		31,092,041	
内 社会保険料	4,845,513		4,845,513		4,845,513	
内 手当計	2,817,836		2,817,836		2,817,836	
内 健康診断費	201,274		201,274		201,274	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	1,413,275		1,413,275		1,413,275	
内 その他	0		0		0	
事務費	4,048,437	0	4,048,437	0	4,048,437	法人本部経費は含まず*
内 旅費	281,630		281,630		281,630	
内 消耗品費	176,019		176,019		176,019	
内 会議随い費	35,204		35,204		35,204	
内 印刷製本費	352,038		352,038		352,038	
内 通信費	422,446		422,446		422,446	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	140,815		140,815		140,815	
内 図書購入費	52,806		52,806		52,806	
内 施設賠償責任保険	35,204		35,204		35,204	
内 職員等研修費	123,213		123,213		123,213	
内 振込手数料	35,204		35,204		35,204	
内 リース料	1,056,114		1,056,114		1,056,114	
内 手数料	176,019		176,019		176,019	
内 地域協力費	105,611		105,611		105,611	
内 公租公課	1,056,114	0	1,056,114	0	1,056,114	
内 事業所税	126,734		126,734		126,734	
内 消費税	897,697		897,697		897,697	
内 印紙税	31,683		31,683		31,683	
内 その他	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
事業費	1,479,620	0	1,479,620	0	1,479,620	法人本部経費は含まず*
内 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	486,934		486,934		486,934	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	208,686		208,686		208,686	
内 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】			0		0	
内 その他	0		0		0	
管理費	1,615,000	0	1,615,000	0	1,615,000	法人本部経費は含まず*
内 光熱水費	888,250		888,250		888,250	
内 清掃費	274,550		274,550		274,550	
内 機械警備費	145,350		145,350		145,350	
内 設備保全費	306,850	0	306,850	0	306,850	
内 空調衛生設備保守	138,082		138,082		138,082	
内 消防設備保守	61,370		61,370		61,370	
内 電気設備保守	92,055		92,055		92,055	
内 害生駆除清掃保守	15,343		15,343		15,343	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	0		0		0	
内 共益費	0		0		0	
内 その他	0		0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他	0	0	0	0	0	法人本部経費は含まず*
支出合計	47,638,996	0	47,638,996	0	47,638,996	
差引	0	0	0	0	0	

自主企画事業費 収入	0	0	0	0	0
自主企画事業費 支出	849,620	0	849,620	0	849,620
自主企画事業 収支	△ 849,620	0	△ 849,620	0	△ 849,620

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市神之木地域ケア

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	11,796		11,796	11,796		11,796	20,094		20,094	47,454		47,454	1,924		1,924
	その他	0	0	0	0	0	0	108	0	108	5,273	0	5,273	216	0	216
	事業・負担金収入			0			0			0	5,273		5,273	216		216
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	108		108			0			0
	収入合計(A)	11,796	0	11,796	11,796	0	11,796	20,202	0	20,202	52,727	0	52,727	2,140	0	2,140
支出	人件費	3,095		3,095	3,095		3,095	15,948		15,948			0			0
	事務費	350		350	350		350	3,072		3,072			0			0
	事業費	155		155	155		155	1,140		1,140			0			0
	管理費	130		130	130		130	0		0			0			0
	その他	6,300	0	6,300	6,300	0	6,300	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	6,300		6,300	6,300		6,300			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	10,030	0	10,030	10,030	0	10,030	20,160	0	20,160	0	0	0	0	0	0
収支 (A)－(B)		1,766	0	1,766	1,766	0	1,766	42	0	42	52,727	0	52,727	2,140	0	2,140

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主企画事業(指定管理事業)計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児		
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と2）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者		
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	絵本読み聞かせ(地域活動交流)	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	絵本を通じて子どもの感情や情緒を豊かに育むことを目的として活動。活動の主体(読み手)はボランティア、ボランティアにとっても活動が生きがい作りとなる。乳幼児や保護者と先輩ママ世代や高齢世代のボランティアとの世代間交流の場ともなっている。	3:養育者及び乳幼児	5	絵本の読み聞かせ(手遊び、紙芝居、パネルシアター他)、ポスター作製を行う。開催時にケアプラザの子育て支援事業の情報提供を行う。 ○読み聞かせの会(6回)、ボランティア交流の会(6回)	0	0	0	0
2	脳トレ倶楽部(地域活動交流)	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	脳を使うことによって認知症予防を目的とする。参加者同士と一緒に頑張る仲間として活動。介護予防を意識して生活をできるようにも支援する	1:高齢者		テキストを用いて、計算・音読・漢字・色読み等を行う。テキストの印刷・会場準備、片付け等を参加者で行っている。自主化できるかを検討していく。	0	0	0	0
3	みんなdeこそだてワイワイパーク(地域活動交流)	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	保育園と連携し地域の子育て支援を行う。	3:養育者及び乳幼児		食育、親子遊びなど 年1～2回予定 ○5月 離乳食のおはなし	0	0	0	0
4	おやこふりすべす(地域活動交流)	平成19年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地区センターブレイルームのような感覚で、多目的ホールを開放。ふらっと親子で遊びに来ることのできるスペースとして提供。情報交換の場とした目的もある。	3:養育者及び乳幼児	5	地区センター休館日の第4月曜日、午前中に多目的ホールを開放。 ○毎月1開催	0	0	0	0
7	ダブルケアカフェ(地域活動交流)	平成28年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	社会で孤立しがちなダブルケアの方同士の交流の場を作り、情報交換を行う。子育て情報や介護情報を提供、一つの場で双方の情報が得られる空間とする。	3:養育者及び乳幼児	2, 4, 5	ダブルケアについての理解、ダブルケア当事者の話、参加者のフリートーク 年2回程度 ○5月、11月	0	0	0	0
9	かなづち子育て応援タイム(地域活動交流)	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て世代の支援、子どもも支援地域の子育て支援に関する施設間連携。	4:子ども・青少年		地域の中で親子が楽しめる内容を提供 ○7月 もしもの時の幼児救急法 ○10月 吹奏楽 ○1月 ストレッチ	0	0	0	0
10	貸館に関する説明会(地域活動交流)	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館団体への利用に関する説明等	5:地域		法人変更に関する説明 貸館に関すること 団体の活動紹介 他 3月に開催	0	0	0	0
11	地域を対象とした認知症サポーター養成講座	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症サポーターの養成。地域にも多くの認知症の人やその人を介護する家族がいることを知ってもらい、温かく見守ることができるよう地域づくり。自分ができる範囲でのお手伝いができるようなサポーターの養成を目的とする。	5:地域	1	神之本エリアで活躍しているキャパバンメイを講師に迎え、認知症の正しい理解と認知症高齢者本人とその家族を温かく見守るサポーターの養成講座。	0	0	0	0
12	認知症を理解する講座	平成30年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	認知症と認知症対応の知識を深め地域のニーズを共有することで高齢者を取り巻く環境を整備する狙いがある。	5:地域	1	地域のシニアクラブや高齢者の集まりの場で認知症の方への対応の仕方や基礎知識等をお伝えした後にディスカッションや質疑応答で知識を深める。	0	0	0	0
14	はーとふるステーション	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるくらい	認知症の理解と啓発	1:高齢者		認知症の理解と共存。当事者と家族のよりどころ、ケアプラザの周知とボランティア育成。	0	0	0	0
15	内科医による認知症相談会	平成26年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	医師の立場からのアドバイスをもらうことで、認知症の方やその家族の方が、認知症に対する理解を深め、今後の在宅生活を安心して送っていただけるようにする。地域のニーズをふまえた協力医に在る講座等の企画、実施も行う。	1:高齢者	5	主に第2本曜日の11:00～12:00、14:00～15:00で申し込み制(一人30分)	0	0	0	0
17	介護者のつどい	平成22年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者がお互いに交流できる場、リラックスできる場、介護に関する講座を提供し、介護者の支援を行う。	1:高齢者	5	介護者同士が話せる場の提供。参加者に新型コロナワクチン予約状況、新型コロナ禍の過ごし方、本人や介護者の体調の変化、現在の介護の状況や悩み等をテーマに自由にお話頂いた。介護に関する講座を開催した。	0	0	0	0
18	司法書士・行政書士無料相談会	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	高齢者の権利擁護のため、法律に関する相談を身近なケアプラザで気軽に相談できる機会を確保する。	1:高齢者	5	「成年後見」「相続」「遺言」を中心に、法律全般に関する無料相談会開催。	0	0	0	0
19	ライフデザインノート活用講座	平成30年度	5:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	実際にライフデザインノートを書くことを通して人生を振り返り、自分の思いをまとめ、これからの暮らしを考えるきっかけにしたいことを目的とする。	5:地域	7:その他	①マネープラン②遺言相続について③これからの治療・ケアについて④介護予防・健康寿命、4つの分野の講演と書き方の説明。	0	0	0	0
21	居場所交流会	令和6年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域の居場所としての情報交換・交流・状況把握	5:地域		参加者との交流・情報交換、横浜市チームオレンジ事業の理解と共有。	0	0	0	0
22	介護予防普及強化事業	令和8年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	65歳以上の高齢者のフレイル予防につとめ、健康寿命の延伸を目的としている。	1:高齢者		栄養講座(3)運動講座(12)オールフレイル予防講座(1)ボイトレ&体操(3)	0	0	0	0